



平成25年度 予算のあらまし

目次

- 1. 予算規模 1
- 2. 予算の特徴
- 3. 一般会計 2
- 4. 特別会計 3
- 5. 一般会計歳入・歳出構成比
- 6. 予算額等の推移 5
- 7. 平成25年度の主要事業 7
- 8. 太田市の家計簿
～太田市を一般家庭に例えたら～ 9
～他の“まち”との比較～ 10

太田市総務部財政課

「住みよさランキング」2012で、

**太田市は
県内1位です!**

太田市は県内1位 関東13位 全国60位

県内中核市・特例市	ランキング
太田市	60位
前橋市	365位
高崎市	168位
伊勢崎市	171位

注) 全国788市区の順位です。

※「住みよさランキング」とは
公的統計を基に、全国の市を対象にそれぞれの市
が持つ“都市力”を、「安心度」「利便度」「快適度」
「富裕度」「住居水準充実度」の5つの観点に分類し、
総合評価としてランキング化したものです。
(東洋経済新報社「都市データパック2012」より)

平成 25 年度太田市予算

一般会計当初予算

740億円（前年度比1.5%減）
総額 1,251億 7,808万 7千円

1. 予算規模

（単位：千円・%）

会計区分	H25 当初予算額	H24 当初予算額	比較
一般会計	74,000,000	75,130,000	▲ 1.5
特別会計（7会計）	37,290,274	36,650,193	1.7
水道事業会計	6,958,467	6,830,206	1.9
下水道事業等会計	6,929,346	6,478,385	7.0
合計	125,178,087	125,088,784	0.1

※平成 25 年度の特別会計は新設の太陽光発電事業を含む 7 特別会計です。

2. 予算の特徴

平成 25 年度当初予算は、新生太田総合計画の目指す都市像である「人と自然にやさしい、笑顔で暮らせるまち太田」の実現に向けて、第 7 次実施計画を基本に、消防救急無線デジタル化整備事業などの安全・安心なまちづくり事業に取り組むとともに、引き続き沢野小増改築事業や新市民会館の建設事業など、主要事業に取り組むための予算としました。

財源については、法人市民税や市たばこ税などの市税の増収を見込みました。また、財政調整基金からの繰入金、臨時財政対策債の発行等のほか、国・県補助金等の積極的な活用により、財源確保に努めました。

特別会計では、新たに太陽光発電事業特別会計を設置し、“太陽光発電推進のまち おおた”の具現化を推進します。

①安全安心事業への重点配分

- ・救急医療対策（市内指定救急病院に対する運営費及び施設整備事業への補助）、消防救急無線デジタル化整備事業、交通安全対策事業

②教育文化環境の整備充実に向けた取り組み

- ・沢野小学校の増改築事業、新市民会館建設事業

③少子化対策等政策的課題への取り組み

- ・第 3 子以降子育て支援事業（新たな給食費助成を含む）、乳幼児発達管理システムの導入

④「市民満足度調査結果」の予算への反映

- ・生活道路の新設改良及び維持補修、各種検診の 1 コイン化及び国保特定健診無料化の新規導入

⑤枠配分方式による予算編成及び事務事業の見直しによる歳出削減

- ・新田ななくさ地域活動支援センターの指定管理制度への移行、紙ごみ回収制度変更に伴う委託料の節減

⑥国及び県の施策に対応した予算編成

- ・児童手当事業、緊急雇用創出事業



3. 一般会計

【歳入】

(単位：千円・%)

区 分	H25 当初予算額	H24 当初予算額	比 較
市税	33,981,419	33,527,234	1.4
地方譲与税	820,001	860,001	▲4.7
地方消費税交付金	2,200,000	2,170,000	1.4
地方交付税	4,200,000	4,200,000	0.0
国庫支出金	8,637,274	8,554,950	1.0
県支出金	5,429,939	6,102,021	▲ 11.0
繰入金	1,971,989	1,932,348	2.1
うち財政調整基金	1,500,000	1,500,000	0.0
市債	7,792,800	7,756,400	0.5
うち通常債	4,382,800	4,235,400	3.5
うち臨時財政対策債	3,410,000	3,521,000	▲ 3.2
その他	8,966,578	10,027,046	▲ 10.6
合 計	74,000,000	75,130,000	▲1.5

※通常債とは、建設事業に充てる地方債を意味します。

※その他の内訳は、諸収入 4,213,870 千円、分担金及び負担金 1,906,246 千円、使用料及び手数料 1,843,855 千円などです。

【歳出】

(単位：千円・%)

区 分	H25 当初予算額	H24 当初予算額	比 較
議会費	512,582	531,345	▲ 3.5
総務費	8,399,155	8,870,782	▲ 5.3
民生費	25,322,450	25,028,205	1.2
衛生費	5,769,321	5,222,296	10.5
労働費	337,688	365,961	▲ 7.7
農林水産業費	1,425,504	1,390,225	2.5
商工費	3,048,615	4,188,886	▲ 27.2
土木費	6,468,808	6,587,056	▲ 1.8
消防費	3,709,939	3,401,442	9.1
教育費	10,234,344	10,853,348	▲ 5.7
公債費	8,650,520	8,568,780	1.0
うち通常債元金	6,243,511	6,188,901	0.9
うち臨時財政対策債元金	1,228,576	1,078,001	14.0
その他	121,074	121,674	▲ 0.5
合 計	74,000,000	75,130,000	▲ 1.5

4. 特別会計

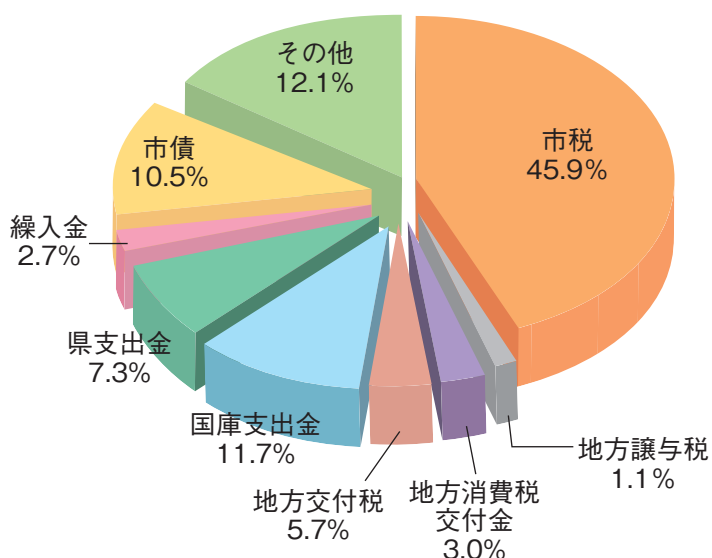
(単位：千円・%)

区 分	H25 当初予算額	H24 当初予算額	比 較
国民健康保険	22,498,774	22,163,530	1.5
住宅新築資金等貸付	15,960	32,403	▲ 50.7
後期高齢者医療	1,677,047	1,740,664	▲ 3.7
八王子山墓園	55,918	43,665	28.1
介護保険	12,617,014	12,129,733	4.0
藪塚本町介護老人保健施設	279,524	540,198	▲ 48.3
太陽光発電事業	146,037	—	皆増
合 計	37,290,274	36,650,193	1.7

5. 一般会計歳入・歳出構成比

① 歳入

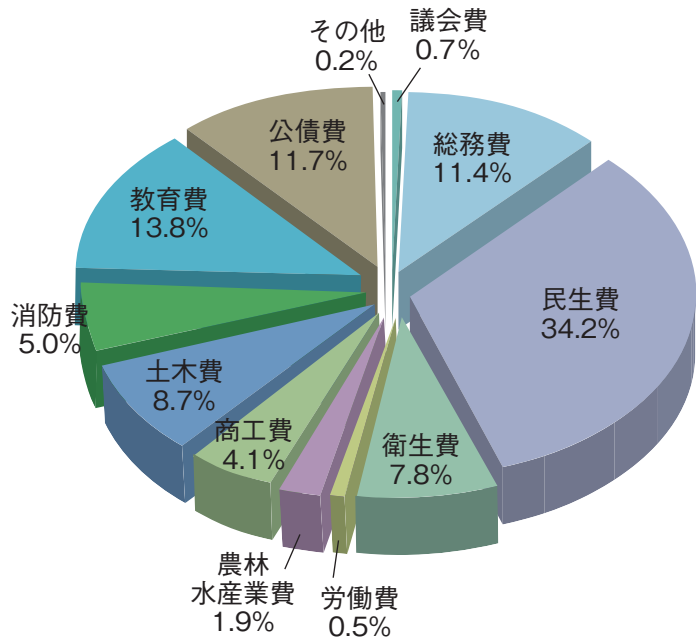
	(千円)
市税	33,981,419
地方譲与税	820,001
地方消費税交付金	2,200,000
地方交付税	4,200,000
国庫支出金	8,637,274
県支出金	5,429,939
繰入金	1,971,989
市債	7,792,800
その他(※1)	8,966,578
合 計	74,000,000



(※1) 諸収入 4,213,870千円、分担金及び負担金 1,906,246千円、使用料及び手数料 1,843,855千円など

② 歳出 [目的別]

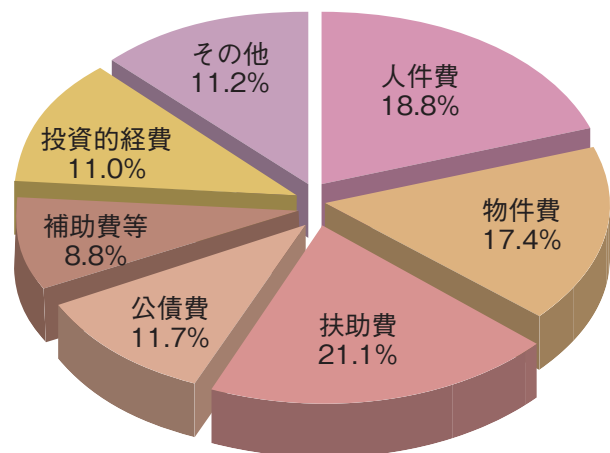
	(千円)
議会費	512,582
総務費	8,399,155
民生費	25,322,450
衛生費	5,769,321
労働費	337,688
農林水産業費	1,425,504
商工費	3,048,615
土木費	6,468,808
消防費	3,709,939
教育費	10,234,344
公債費	8,650,520
その他(※2)	121,074
合計	74,000,000



(※2) 諸支出金 21,073 千円、予備費 100,000 千円など

③ 歳出 [性質別]

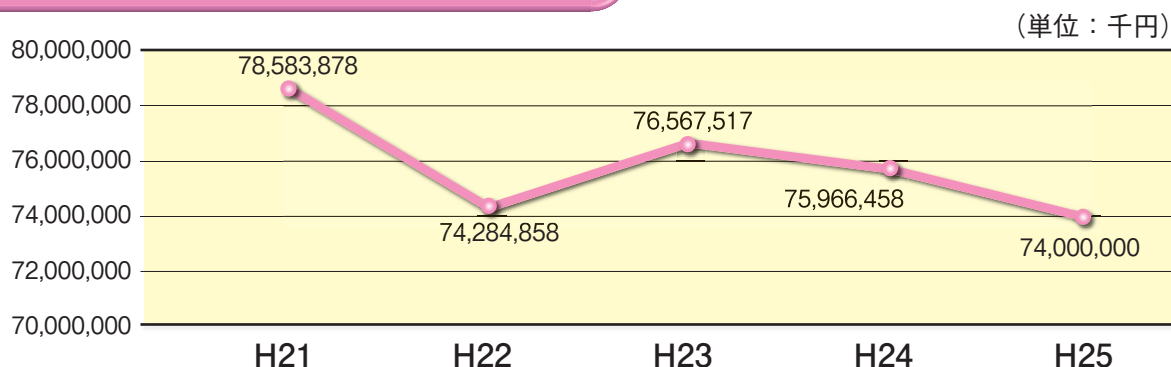
	(千円)
人件費	13,894,841
物件費	12,854,292
扶助費	15,622,049
公債費	8,649,516
補助費等	6,543,589
投資的経費	8,108,385
その他(※3)	8,327,328
合計	74,000,000



(※3) 繰出金 4,842,285 千円、貸付金 2,835,976 千円、維持補修費 304,562 千円など

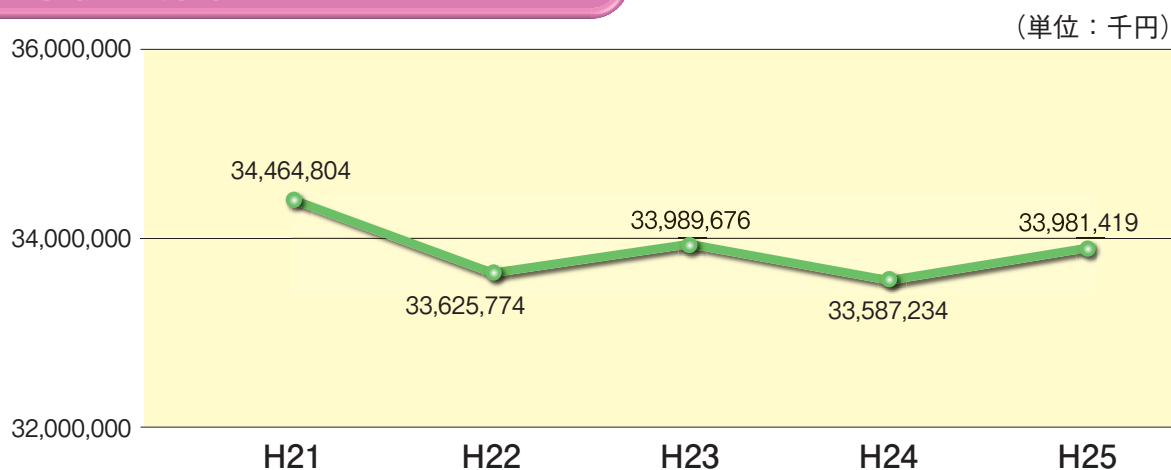
6. 予算額等の推移

① 歳出額（一般会計）の推移



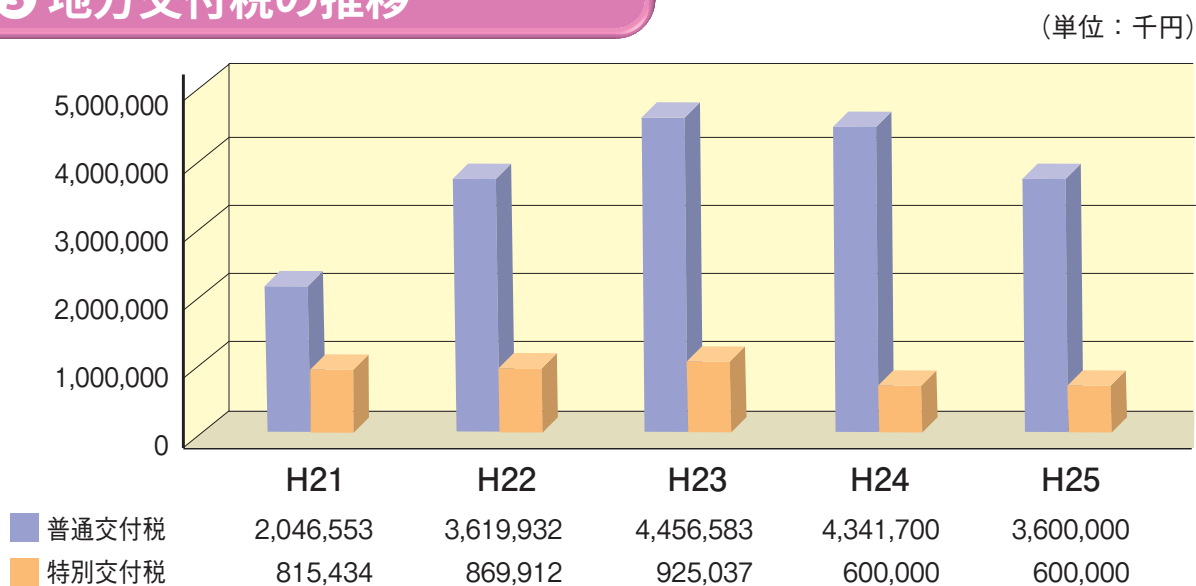
※ H21 年度から H23 年度は決算額、H24 年度は 3 月補正後予算額、H25 年度は当初予算額

② 市税の推移



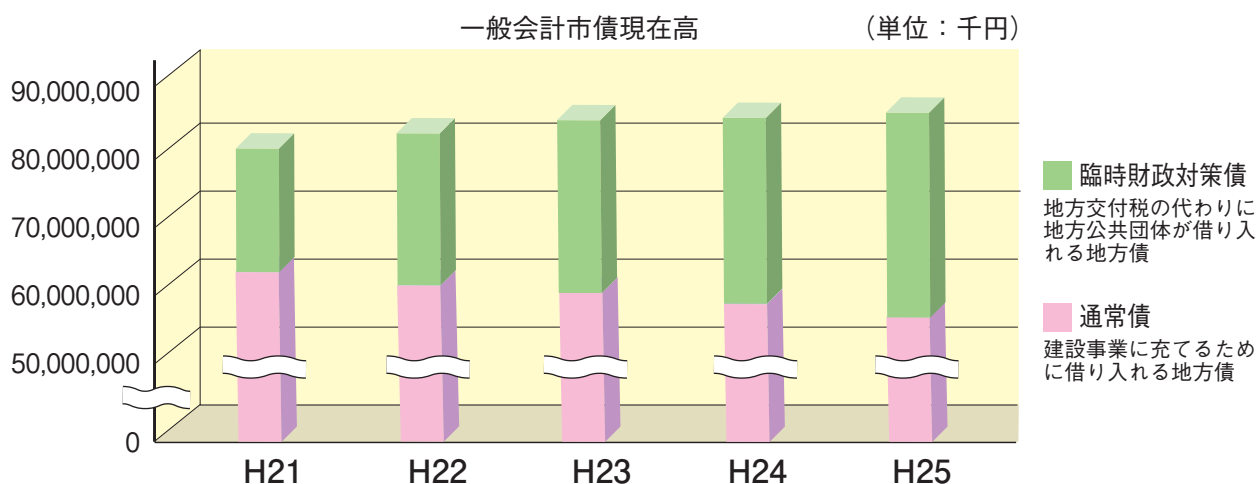
※ H21 年度から H23 年度は決算額、H24 年度は 3 月補正後予算額、H25 年度は当初予算額

③ 地方交付税の推移



※ H21 年度から H23 年度は決算額、H24 年度は 3 月補正後予算額、H25 年度は当初予算額

④ 市債現在高等の推移



区 分	H21	H22	H23	H24	H25
一般会計	78,830,912	80,542,985	82,408,126	82,941,085	83,261,798
うち通常債	60,349,519	58,172,047	57,433,383	55,634,320	53,773,609
うち臨時財政対策債	18,481,393	22,370,938	24,974,743	27,306,765	29,488,189
水道事業会計	20,516,595	19,707,886	18,731,848	17,662,347	17,223,332
下水道事業等会計	33,301,594	32,777,811	32,160,120	31,492,154	31,217,390
特別会計	583,118	505,063	344,977	338,584	306,004
土地開発公社長期借入金	2,767,803	2,214,137	2,011,886	2,158,082	2,284,190
合 計	136,000,022	135,747,882	135,656,957	134,592,252	134,292,714

※H21年度からH23年度は決算額、H24年度は3月補正後予算額、H25年度は当初予算額

※特別会計は、住宅新築資金等貸付、八王子山墓園、藪塚本町介護老人保健施設の合計

⑤ 財政健全化判断比率の推移

財政健全化判断比率とは、自治体の財政破たんを未然に防ぎ、危険な兆候がある場合には早期、かつ、計画的に健全化を図るための指標として、平成19年度決算から導入されています。太田市はいずれも「財政再生基準（赤信号）」、「早期健全化基準（黄信号）」を下回っており、なおかつ、数値も改善されています。

区 分	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	—	—	—	11.39%	20.0%
②連結実質赤字比率	—	—	—	—	16.39%	30.0%
③実質公債費比率	10.5%	9.9%	9.4%	9.0%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	115.7%	112.3%	104.7%	98.8%	350.0%	—

①実質赤字比率 自治体のメインの会計である一般会計等の実質収支の赤字額が標準財政規模（地方税や地方交付税等の使い道の定められていない財源の大きさのことです。）に占める割合を指しています。

②連結実質赤字比率 自治体の全会計（＝企業会計等を含む）の赤字・黒字を合算した結果赤字があった場合に、その額が標準財政規模に占める割合を指しています。

③実質公債費比率 一般会計等が負担する1年あたりの借金返済額（企業会計等＋一部事務組合等の分を含む）が標準財政規模に占める割合を指しており、実質的な借金返済負担の重さを示します。

④将来負担比率 一般会計等が将来負担すべき負債（＝企業会計等＋一部事務組合等＋地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを指しています。

7. 平成25年度の主要事業

◎ 新太田市づくりが最終段階へ

	(単位：千円)
①新市民会館建設事業（設計など）	128,423
②小中学校空調設備（エアコン）設置事業	977,745
③消防救急無線デジタル化整備事業	350,000
④（仮称）太田市保健センター建設事業	656,866
⑤沢野小学校校舎等増改築事業	1,007,331



① 教育文化の向上

	(単位：千円)
①毛里田小学校校舎増築事業	222,200
②第3子以降子育て支援事業（給食費助成含む）	302,541
③中央小学校給食室改築事業	128,250
④（仮称）中島知久平記念地域交流センター整備事業	78,000
⑤生徒指導充実事業（おおたん教育支援隊含む）	132,238



※②の事業には、保育料無料化による歳入の減免分 138,108 千円が含まれています。

② 福祉健康の増進

	(単位：千円)
①児童手当	4,208,340
②民間児童福祉施設整備費補助金（あすなろ保育園、大原南保育園）	305,275
③高齢者向けFM番組放送委託事業	2,500
④予防接種事業（不活化ポリオなどのワクチン接種分を含む）	577,354
⑤市民健康診断事業（自己負担1コイン化含む）	463,775
⑥母子保健事業（乳幼児発達管理システム導入含む）	237,436



③ 生活環境の整備

	(単位：千円)
①住宅リフォーム支援事業補助金	100,000
②交通安全対策事業（通学路整備含む）	82,600
③道路維持補修事業	133,881
④河川新設改良事業（排水対策など）	205,000
⑤（仮称）沢野分署建設事業	198,966
⑥太陽光発電システム導入報奨金	29,000



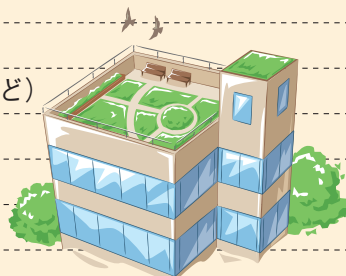
④ 産業経済の振興

	(単位：千円)
① 農業体質強化基盤整備促進事業（水路工事など）	68,000
② 県営土地改良事業等負担金（世良田地区など）	169,293
③ 農業機械購入助成事業費補助金	5,000
④ 企業進出意向調査委託事業	1,000
⑤ 太田さくら工業団地地面用地取得助成金	20,236
⑥ 制度融資資金貸付事業（経営安定資金融資貸付金など）	2,598,440



⑤ 都市基盤の整備

	(単位：千円)
① 都市計画道路整備事業（東矢島南北線など）	217,000
② 道路新設改良事業（陳情対応の道路改良工事など）	170,000
③ 太田駅南口広場整備事業	11,000
④ 北部運動公園夜間照明・防犯カメラ整備事業	22,000
⑤ (仮称) 南矢島中央公園整備事業	62,300
⑥ (仮称) 鳥之郷南市営住宅建設事業	489,639



⑥ 行財政の推進

	(単位：千円)
① 新田庁舎保全改修事業	100,000
② 1%まちづくり事業（地域生活環境整備工事費、原材料費を含む）	150,000
③ 地区集会所新增築等補助金	14,293
④ 公共施設等マネジメントシステム策定事業	2,000
⑤ 婚活支援事業	1,000

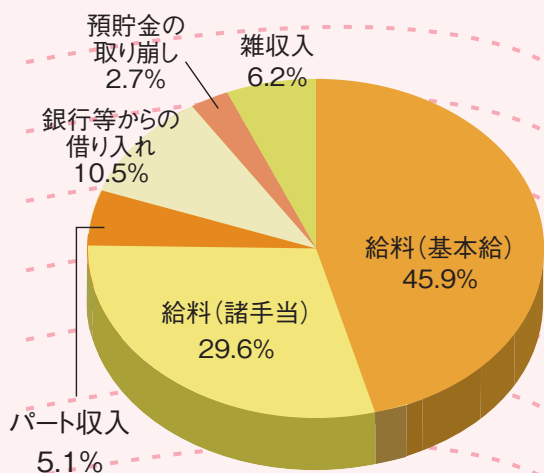


8. 太田市の家計簿 ～太田市を一般家庭に例えたら～

太田市の平成25年度一般会計予算を身近に感じていただけるように、「太田市の家計簿（市民一人あたり）」に例えてお知らせします。

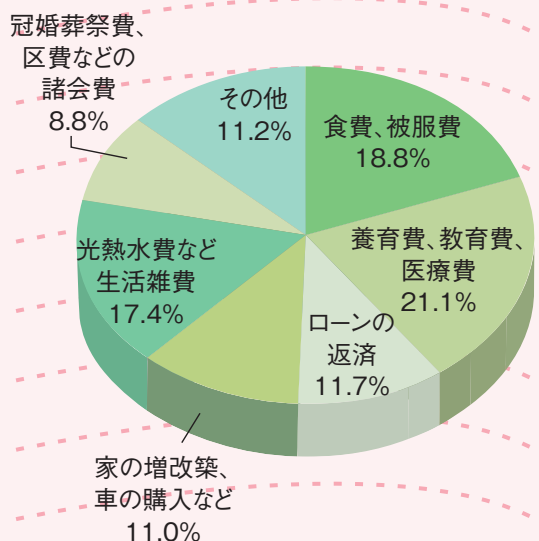
平成25年度当初予算額740億円を人口220,659人（H25.1月末現在）で割ると1ヶ月335,359円の家計でやりくりする家庭に例えることができます。

収入



家計		予算上の名称
項目	金額	
給料(基本給)	153,999円	市税
給料(諸手当)	99,368円	国・県支出金、地方交付税、各種交付金 など
パート収入	16,995円	分担金・負担金や使用料・手数料
銀行等からの借り入れ	35,316円	市債
預貯金の取り崩し	8,937円	繰入金
雑収入	20,744円	諸収入など
収入合計	335,359円	

支出



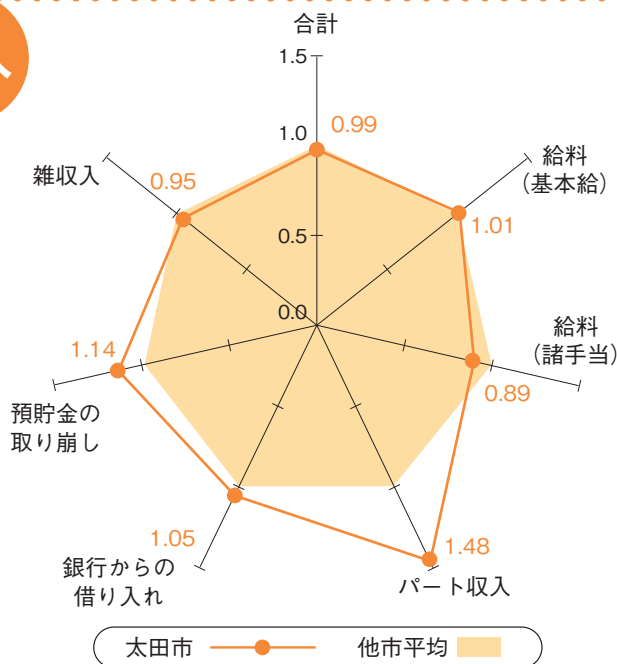
家計		予算上の名称
項目	金額	
食費、被服費	62,970円	人件費
養育費、教育費、医療費	70,797円	扶助費
ローンの返済	39,199円	公債費
家の増改築、車の購入など	36,746円	投資的経費
光熱水費など生活雑費	58,254円	物件費
冠婚葬祭費、区費などの諸会費	29,655円	補助費等
その他	37,738円	貸付金、繰出金、維持補修費など
支出合計	335,359円	

～ 他の“まち”との比較 ～

太田市の家計を、家族構成（人口）や職業（産業構造）が似ている全国10市（特例市）の平均値とで比較してみました。

収入支出の各項目とも、市民一人あたり予算額の他市平均値を全て1とし、それに対する太田市の予算額の位置を割合で示しています。

収入



収入の主な特徴

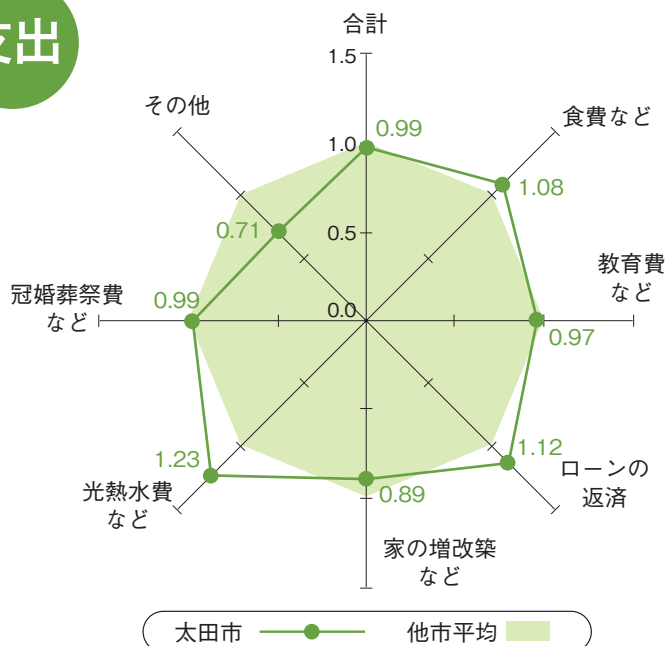
家計の規模で比較すると、他市の平均が338,111円ですので、太田市が2,752円ほど下回っています。

収入の柱となる「給料(基本給)」は、他市とほぼ同一水準となっています。

また、預貯金の取り崩しを活用することで、「銀行からの借り入れ」を極力抑え、家の増改築などが滞らないようにしながら、借り入れ残高を増やさないよう努めています。

なお、「パート収入」で太田市が上回っているのは、他市にはあまり例がない、消防事務の委託に係る負担金収入等があることによるものです。

支出



支出の主な特徴

「食費など」、「教育費など」及び「ローンの返済」の3項目の合計(義務的経費)が家計に占める割合は、他市平均の49.3%(166,505円)に対し、太田市が51.6%(172,966円)と、少し高水準となっています。

「家の増改築など」は他市平均よりも下回っていますが、「光熱水費など」は、上回っている状況ですので、「食費など」とともに節約(行財政改革)に努めることで、今後とも安定した家計を維持していきます。

なお、「その他」で太田市が下回っているのは、繰出金の占める要素が大きく、他市では公立病院を保有している市もあり、その特別会計に対する繰出金が多額になっていることによるものです。

※比較に用いた10市：伊勢崎市（群馬県）・平塚市（神奈川県）・上越市（新潟県）・沼津市（静岡県）・富士市（静岡県）・春日井市（愛知県）・一宮市（愛知県）・四日市市（三重県）・八尾市（大阪府）・加古川市（兵庫県）



この印刷物は、古紙パルプ配合の再生紙と、環境にやさしい植物油インクを使用しております。

